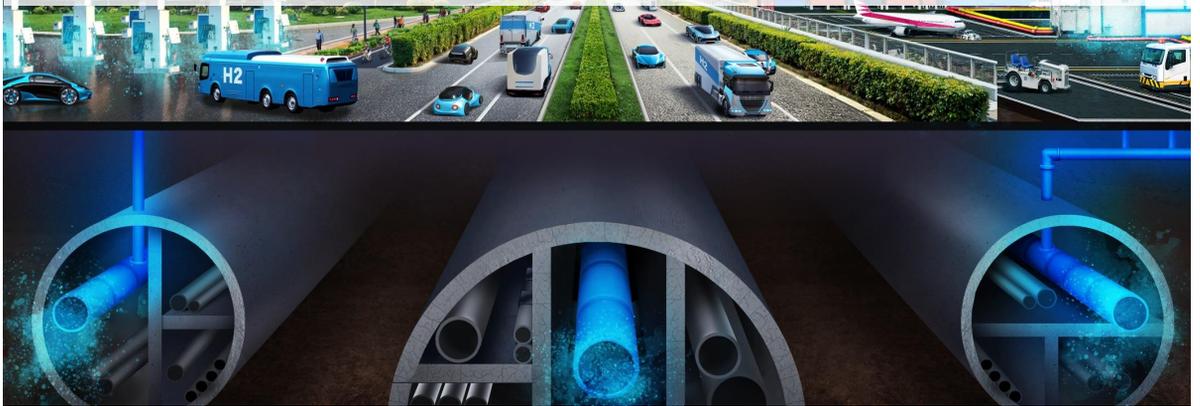


資料1

大規模な水素の利用や供給に係る公募 採択事業者の紹介



大規模な水素の利用や供給に係る公募

公募の概要

1. **発表日**
令和7年5月28日(水)
2. **前年度との違い**
期間2年のコースを追加
予算の増額
3. **公募の対象**



都庁総合ホームページ
[お知らせ](#) > [報道発表](#) > 2025年 > 5月 > 水素パイプライン実現可能性調査等事業者募集

報道発表資料：2025年5月28日 産業労働局

パイプライン等による水素供給及び水素利用に関する実現可能性調査・予備設計等を行う事業者を募集します



東京都は、エネルギーの安定供給の確保や脱炭素化に向けた取組として、都内における水素エネルギーの需要拡大・早期社会実装化を目指しています。
 令和6年4月には、将来的な海外からの水素受入を想定し、官民共同で東京におけるパイプラインを含めた水素供給

ステージ1 (点をつくる)	水素ボイラー、モビリティ、産業利用、水素ステーション等による水素需要の点を創出	特定エリア
ステージ2 (点を大きくする)	ステージ1の点において、周辺の需要創出、事業者の巻き込みにより水素需要の点を拡大	広域
ステージ3 (点をつなぐ)	ステージ2の水素需要の点同士をパイプライン等によりつなぎ、水素供給体制を構築	全域

4. **提案書の提出期間**
令和7年6月 6日(金曜日)から
令和7年6月25日(水曜日)まで
5. **応募の実績**

1年コース	3者
2年コース	1者

採択事業者

大規模な水素の利用や供給に係る公募

審査の結果、次の4事業を採択(この後各社から発表)

コース	採択事業	提案者
1年	空港臨海部における地下インフラを活用したパイプライン等による水素供給体制構築に向けた検討	(株)NTTデータ経営研究所 ・NTTアノードエナジー(株)
	東京国際空港(羽田空港)第3ターミナルにおける水素利活用実現に向けた検討	日本空港ビルデング(株) ・ENEOS(株) ・川崎重工業(株)
	交通インフラ等を活かした水素柱上パイプライン網の検討	水素柱上パイプライン(同)
2年	空港臨海部全域における高圧水素の基幹パイプライン構築に向けた検討	東京ガス(株)

今後、採択した事業者と
検討を進めてまいります。

本協議会においても、
検討状況を共有いたします。